

「佐渡島の金山」のイコモス勧告に関する市長コメント

世界文化遺産への登録を目指している「佐渡島の金山」について、本日、ユネスコ世界遺産委員会の諮問機関であるイコモスから、世界遺産登録を考慮するに値する価値があることが認められました。その上で、価値をより明確にすることや、保護措置を強化するための指摘等がなされ、「情報照会」という勧告がなされたものと受け止めています。

佐渡市としましては、イコモスの評価結果を真摯に受け止め、国や新潟県など関係者の皆さまと連携をしながら、本年7月にインドで開催される世界遺産委員会において登録されることを目指し、引き続き全力で取り組んでまいります。

市民の皆さまや関係団体の皆さまにおかれましては、今後ともより一層のご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

令和6年6月6日

渡辺 竜五